

平成23年5月 教育委員会定例会会議録

1 開会の日時

平成23年5月27日（金） 午前9時30分

2 出席委員

森 武 洋	委員長
三 塚 勉	委員
齋 藤 道 子	委員
三 浦 溥太郎	委員
永 妻 和 子	委員（教育長）

3 出席説明員

教育総務部長	原 田 惠 次
教育総務部総務課長	大 川 佳 久
教育総務部教育政策担当課長	野 間 俊 行
教育総務部生涯学習課長	平 澤 和 宏
教育総務部教職員課長	高 橋 淳 一
教育総務部学校管理課長	丸 茂 勉
学校教育部長	中 山 俊 史
学校教育部教育指導課長	渡 辺 文
学校教育部支援教育課長	小田部 英 仁
学校教育部学校保健課長	藤 井 孝 生
学校教育部スポーツ課長	伊 藤 学
中央図書館長	小 貫 朗 子
博物館運営課長	稲 森 但
教育研究所長	新 倉 邦 子

4 傍聴人 0名

## 5 議題及び議事の概要

- 委員長 開会を宣言
- 委員長 本日の会議録署名人に永妻委員を指名した。
  
- 議案第16号は、今後、市長が議会に提出する案件のため、議案第17号及び第18号は人事案件のため秘密会とすることを提案、「総員挙手」をもって秘密会とすることを決定。  
また、報告事項（1）は議案第16号の内容に関連があるため議案の審議と併せて聴取する旨を宣言。
  
- 教育長報告  
前回の定例会から本日までの報告事項

（永妻教育長）

それでは、平成23年4月16日から本日までの主な所管事項についてご報告いたします。

はじめに、佐島の丘温水プールの開館についてです。

事前には定例会でも何度かご案内をさせていただいておりました佐島の丘温水プールについては、予定どおり、4月26日に寄附受納式を行いました。

当日は、50名を超える来賓の皆様にご覧いただく中、京浜急行電鉄株式会社社長から市長への目録の贈呈、関係者によるテープカット、地元海上自衛隊の水泳指導教官による模範泳法披露等を行い、最後に、隣接する大楠中学校1年生徒全員による元気いっぱいの初泳ぎを行い、閉式といたしました。

なお、翌日の27日から4月中は無料開放とし、多くのお客様にご来場いただきました。さらに、5月1日からは有料での通常営業をいたしています。今後は、安全かつ快適な施設として管理することはもちろん、一層の広報に努め、更に多くの市民の皆様にご利用いただける温水プールとなるように努めてまいります。

続きまして、中学校の修学旅行についてです。

中学校では、通常、3月の時点で既に修学旅行の計画を立てておりますが、3月11日の震災の影響で、行き先を福島や岩手など東北方面を予定していた学校は、急遽計画を変更して、行き先を関西方面にしたり、実施時期を5月から10月に変更したりするなどの対応をしています。

未だに放射能や余震による影響があり、予断を許さない状況ではありますが、

安全に修学旅行を実施することができるように、現地の様子や交通機関の情報収集を行い、それぞれの学校ごとに計画を見直し、指導しているところです。

続きまして、関係団体等との意見交換についてです。

4月20日に行われた横須賀市立小学校教頭会研修会では、「学校の組織力について」、4月23日の横須賀市PTA協議会懇談会では、「目指す子どもの教育の姿と家庭の役割」をテーマに、それぞれ関係の皆様とお話しさせていただきました。忌憚のない意見交換ができ、大変有意義な研修、懇談の場となりました。今後もこうした機会を積極的に作ってまいりたいと考えております。

私からの報告は以上でございます。

委員長 報告事項を聴取することを宣言

報告事項（2）『損害賠償専決処分について』

（学校保健課長）

それでは、損害賠償専決処分につきましてご説明させていただきます。

本件は、平成20年11月13日に市立小学校の管理下におきまして児童がけがをし、医療機関で受診をし、薬局で調剤を受け、児童の保護者が費用を支払っております。

学校管理下の事故で療養に要した費用、すなわち医療費総額が500点、金額で言いますと5,000円ですが、これ以上の場合、独立行政法人日本スポーツ振興センターから医療費総額の10分の4が支給されることとなっておりますが、市立小学校では調剤費用が支給対象となる旨の説明を遺漏したため、2年の消滅時効にかかり受給ができなくなりました。

よって、市は当該保護者と示談をし、損害賠償として当該センターの給付金相当額572円を支払いました。

以上でございます。

（質問なし）

報告事項（3）『教育委員会所管施設の指定管理者募集について』

（スポーツ課長）

それでは、教育委員会所管施設「佐島の丘温水プール」の指定管理者募集に

ついて、ご報告いたします。

佐島の丘温水プールについては、開設年度であります平成23年度、本年度は市が直接管理運営し、平成24年度から指定管理者による管理運営を行うこととしております。指定期間は、平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間といたします。

今後の選考にかかるスケジュールをご説明いたします。

第1回選考委員会を平成23年6月中旬に開催する予定としております。ここで、指定管理者選考にかかる様々な取り決めを精査いたします。

7月1日から、広報よこすか7月号、横須賀市公式ホームページほか各種媒体により、指定管理者募集告知をいたします。その後、7月11日から同月29日までの間に、募集要項等を配布いたします。

8月1日に、佐島の丘温水プール現地にて「施設説明会」を開催し、翌日の8月2日から同月8日までの間を、指定管理の受託を希望しようとする事業者からの質問受付期間といたします。この質問を受け、8月19日に横須賀市公式ホームページにて回答を掲載いたします。

8月19日から9月9日までの間に、指定管理の受託を希望する事業者からの申請書類を受け付けます。申請書をご提出いただいた事業者につきましては、10月上旬までに、総務部行政管理課が財務状況調査を行い、指定管理を行うだけの健全な経営が保たれるか否かの判断をいたします。

その後、10月中旬に、第2回選考委員会を開催し、この席上、公開プレゼンテーション審査を行います。この結果を踏まえ、10月下旬開催予定の第3回選考委員会において、指定団体の内定を行います。内定の結果は、11月上旬に、応募していただいた各事業者に通知いたします。

併せて、11月下旬に教育委員会11月定例会に「佐島の丘温水プール指定議案」を提出させていただきます。教育委員会定例会でのご審議に基づき、12月中旬に市議会第4回定例会に「佐島の丘温水プール指定議案」を提出し、ご承認をいただいた段階で、指定管理者が決定いたします。

これを受けて、平成24年1月に指定管理者の指定をし、その後、1月～3月の間に、市と当該事業者の間で基本協定の締結を行います。

これらの手続きを経まして、平成24年4月1日から指定管理者による運営を開始いたします。

なお、佐島の丘温水プールにおきましては、既に指定管理者による運営が行われている他の各体育会館、市営温水プールと同様に「利用料金制」、これは施設の利用料金を指定管理者が直接収受する制度でございますが、これを採用します。

更に、資料には記載してございませんが、指定管理者を公正かつ適正に選考

していただくため、選考委員には、スポーツ振興及び施設の役割や内容に詳しく、なおかつ豊かな経営感覚を併せ持った方々をお願いをしたいと考えております。内訳としましては、市職員であります内部委員3名、外部委員3名の合計6名で構成する予定であります。

内部委員につきましては、教育施設の指定管理について総合的に検討する立場の職員から3名を充てたいと考えております。外部委員につきましては、市営室内温水プールの管理・運営に対し、学術的な見地から審査を行っていただく意味で、大学の体育・スポーツ専門の教員の方を1名、有料施設の管理、運営に対する業務知識、技術を生かした的確な審査を行っていただく意味で、横須賀商工会議所からご推薦をいただいた方を1名、市営室内温水プールの管理・運営に対し、利用者の代表としての的確な審査を行っていただく意味で、横須賀市体育協会からご推薦をいただいた方を1名、合計3名をお願いしたいと考えております。

以上、教育委員会所管施設「佐島の丘温水プール」の指定管理者募集についての報告とさせていただきます。

よろしくお願いいいたします。

(三塚委員)

指定期間を2年とする法的な根拠はあるのでしょうか。

(スポーツ課長)

法的な根拠はございませんが、他の体育会館及び温水プール等の指定管理期間が、この時点で残り2年ということでございますので、終了期間を揃えて、次の指定管理者選考の際に「佐島の丘温水プール」も一緒に組み入れようとするために2年間とさせていただきます。

(森武委員長)

現状、指定管理は、他の所は一体として行っているのでしょうか、施設ごとに行っているのでしょうか。

(スポーツ課長)

他の体育会館及び温水プールについては、全館を一括して事業者へ委託をしております。また、スケールメリットを考慮して関連施設である不入斗運動公園等も合わせた形で委託をしております。

#### 報告事項（４）『平成 23 年度横須賀市中学校総合体育大会の結果について』

（スポーツ課長）

「平成 23 年度横須賀市中学校総合体育大会」について、ご報告をさせていただきます。

この大会は、市内のすべての公立中学校 23 校と横須賀学院中学校の代表生徒が参加をして、14 種目で競い合う、年に一度の総合体育大会でございます。

4 月 16 日（土）に横須賀アリーナで行いました総合開会式をスタートに、「響かせろ 心の奥の その強さ」のスローガンのもと、種目ごとに多くの保護者や関係の方々のお支えをいただきながら熱戦を繰り広げました。

1 日だけ雨天による屋外競技の延期がございましたが、それ以外は大きな事故や混乱もなく、5 月 7 日の陸上競技の部まで、ほぼ順調に大会が終了しましたことをここに報告いたします。

なお、本年度の各競技へのエントリー者数は駅伝競技を除く総数で 4,710 名となっております。また、競技結果については資料にお示ししておりますのでございます。

委員の皆さまには、ご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。

以上でございます。

（齋藤委員）

4,710 名という参加生徒数は、大体例年と同じくらいと考えてよろしいのでしょうか。

（スポーツ課長）

ここ数年、概ねこの程度の人数で推移しております。

#### 報告事項（４）『第 36 回横須賀市小学校児童相撲大会の結果について』

（スポーツ課長）

それでは、続きまして、「第 36 回横須賀市小学校児童相撲大会」の報告をさせていただきます。

大会は予定どおり 5 月 7 日（土）に、横須賀アリーナで行いました。市内の小学校 42 校から 577 名の参加があり、昨年度より 30 名程増え、多くのエントリーをいただきました。また、各校 5、6 年生の代表選手で競い合い、種別は 5、6 年生の階級別個人戦と、5 年生 2 名、6 年生 3 名からなる団体戦で行い

ました。チーム一丸となって優勝を目指す姿が見られ、詰め掛けた保護者をはじめとする関係の皆さまからもたくさんの応援もいただき、大盛況の大会となりました。

競技結果については資料にお示ししたとおりでございます。

以上でございます。ありがとうございました。

(質問なし)

(理事者報告なし)

(委員質問)

(三塚委員)

先ほどの教育長報告にもありましたが、震災関係で修学旅行はこのような状況だというお話でしたが、報道などを聞きますと、全国学力調査について文部科学省はまだ正式には決めてないようですが、横須賀市はどのように対応されるのかお訊きしたい。

併せて、実際に震災をとおして子どもたちはたくさんのことを学んでいると思うのですね。その中で、教育委員会としてはどのように把握しているのか、もし知っていることがあれば教えていただきたい。

(教育指導課長)

学力調査については、正式な文書はまだこちらまで届いておりません。新聞報道、それからこちらの担当者から尋ねた状況ですけれども、9月以降に問題用紙を配布しながら再度希望をとり直して進めるという話しになってきております。横須賀市としてどのようにしていくかはまだ検討中です。

震災から学んだことについては、こちらでまだ十分把握はできておりませんが、今回の震災を受けて各学校で防災計画を見直しているようなところがあります。その中で、子どもたちに避難訓練を実施する中で、学校から子どもたちに伝えるべきものが増えた状況ではないかと思っておりますけれども、全体的な部分の収集はまだできておりません。

(齋藤委員)

夏の電力の関係で、夏休みの学校運営に影響が出そうだというようなことは何か

あるのでしょうか。

(総務課長)

15%の削減目標となっておりますが、学校につきましては、例年、エアコンの使用開始時期に節電の呼び掛けをしています。今年についても、節電が子どもたちの授業や健康に影響があるといけませんので、可能な範囲で節電をしてくださいとお願いしております。

(齋藤委員)

何か計画しているものができなくなるというようなことは今のところは想定されないということよろしいのでしょうか。

(総務課長)

授業等については、現状では想定しておりませんが、今後、非常に厳しい状況になれば、そういった必要が出てくるという可能性はあります。

(三浦委員)

今年も暑いという話ですので、熱中症対策を徹底して指導していただけたらと思います。よろしくお願いします。

(森武委員長)

校務支援システムについて、4月から小中学校で本格的に運用されて2カ月経ちますが、現状での問題点や運用状況について把握されていることがあればお伺いしたいのですが。

(教育研究所長)

一部、ソフトウェアの不具合が出ておりますが、機能については早急に対応しているところです。また、学校情報化推進部会と言いまして、研究会、教員、中学校、小学校の校長、代表を集めまして、学籍名簿に関することや、成績、時数処理など基本的な運用について意見を伺っているところです。一昨日の25日に、全て部会の1回目が終わりました。収集し、優先順位を付けて、使い難いところは修正していく準備をしております。

それから、出前研修というところで、小学校5校、中学校3校、幼稚園1園を回っております。6月も小学校2校、中学校4校ということで予定をしておりますが、まだ要請がきていない学校につきましても、電話で事情を聞いて、こちらから積極的に関わっていく、そのような流れでおります。



(森武委員長)

今のお話ですと、少々、使い難い、支障があるということですが、使い難いというのが、改善してほしいというレベルなのか、このままだと良くないというレベルなのか、そのような分析はされているのでしょうか。

(教育研究所長)

2つございまして、やはりこれは良くないというようなものもありまして、それは今年度予算化をしているもので、直していく予定でおります。使い難いという部分では、パスワード8桁がどうしても学校文化に合わないというものがございまして、市の職員からすればセキュリティ上当然ということなのですが、学校の文化の違いが表れているものもございまして、実際にできないものとできるものと仕分けをしていき、理解していただきながら、支障が出ているものは先ほど言いました今年度の予算の中でやっていく、今年度できないものはもう1年修正の年度を考えております。

(森武委員長)

データの保管について、現状では教育研究所にあるサーバーで全て保管しているということだったと理解しているのですが、先月ぐらいの学校教育だよりも、校務支援のことが記載されていて、バックアップをとるとともに他のところでも適切に保管しているというような記述があった気がするのですが、実際に各学校で入れられたデータの保管やバックアップ状況はどのようになっているのでしょうか。

(教育研究所長)

全て教育研究所のサーバーにバックアップをとり、保管し、一括管理しております。

(森武委員長)

それでは、他の所で契約などをして外部にバックアップデータを保管しているというようなことはないという理解でよろしいのでしょうか。

(教育研究所長)

そのとおりです。

(森武委員長)

情報管理の面からすると色々な場所に置いておくというのは非常に重要だとは思いますが、業者にお問い合わせするとか外部に依頼するのであれば、適切な契約がな

いと何かの拍子に違った形で流出するようなことになると取り返しのつかいないこととなりますので、現状ですと問題ないのですが、もしバックアップ等で他の場所を使われるようなことがあればご留意いただきたいと思います。

議案第16号は、今後、市長が議会に提出する案件のため、議案第17号及び第18号は人事案件のため秘密会とすることを宣言。関係理事者以外の退席を求めた。

## 6 閉会及び散会の時刻

平成 23 年 5 月 27 日（金） 午前 10 時 32 分

横須賀市教育委員会

委員長 森 武 洋